

第41回 大阪府医療審議会「病院新增設部会」 議事概要

1 開催日時：平成27年10月26日（月） 14時00分～15時10分

2 開催場所：大阪赤十字会館 4階 401会議室

3 出席委員：8名

茂松部会長、中尾部会長代行、生野委員、伊藤委員、金田委員、深田委員、福原委員、山崎委員

4 議 事

第1号議案

地域医療支援病院の承認について
適当であると認められ承認された

第2号議案

特定病床（近畿大学医学部附属病院）について
適当であると認められ承認された

第3号議案

住吉市民病院廃止に伴う病院再編計画について
出席の委員から以下のような意見があった

- ・平成27年10月21日に開催された大阪市南部保健医療協議会での「提案のあった民間病院は産科・小児科医療の実績がなく、提案の医療内容では地域の医療ニーズに対応できないと考えられることから本再編計画（誘致する民間病院）には反対である。」という議決を重視するべきである。
- ・最も重視される小児・周産期医療を担当する民間病院の医師確保の確実性や、法人の財政状況、医療の継続性に懸念がある。また、民間病院の選定手続きに問題がある。
- ・再編によって小児科・新生児科の病床が22床減少することにより、府立急性期・総合医療センターの負担が増え、大阪市南部医療圏の地域医療体制への多大な影響が懸念される。
- ・小児・周産期医療は採算がとりにくいことから、住吉市民病院用地への誘致病院は、公立病院が担うべきものである。
- ・再編計画の内容については、一定理解できる。医療費適正化の観点から住民のニーズにあった医療体制を適切に構築されたい。

5 報告事項

医療計画に記載した診療所一般病棟について
地域医療支援病院の業務報告について